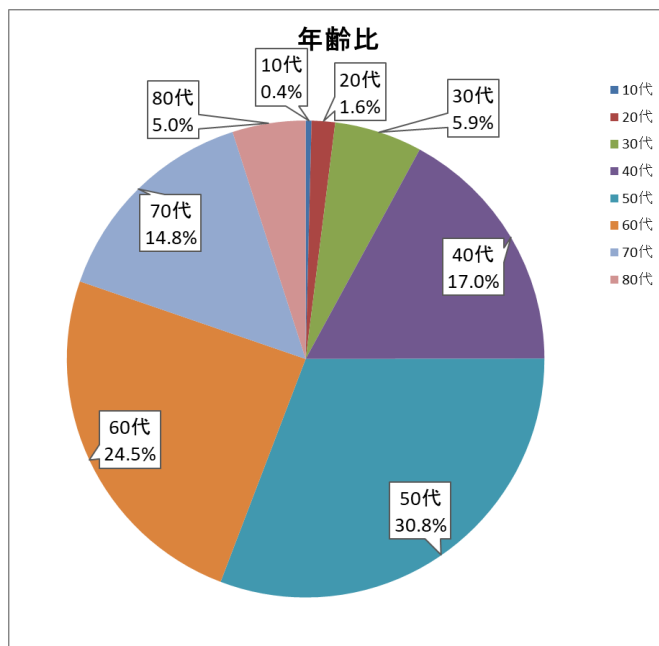
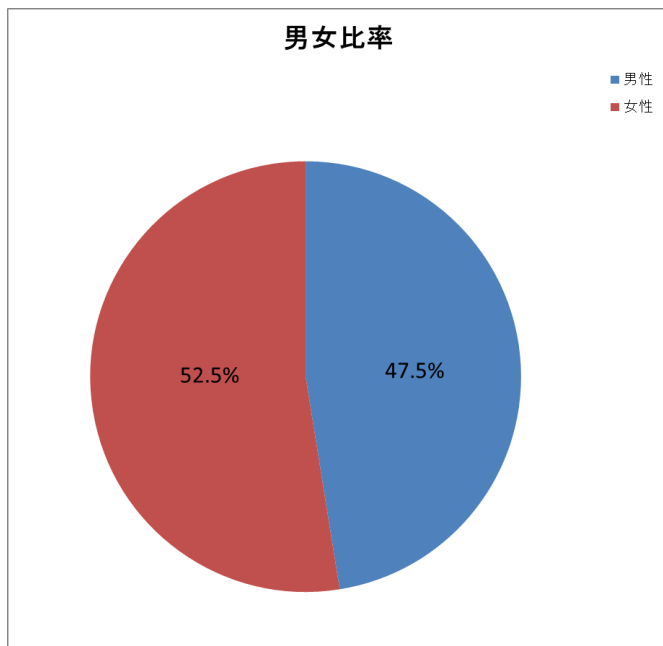


# U モニ アンケート集計結果

第 163 回のテーマは、【認知症に関するアンケート】でした。

- ◎ 登録者数 1,785 人
- ◎ 実施期間 令和 6 年 10 月 28 日(月)~11 月 3 日(日)
- ◎ 回答者数(回答率) 1,009 人(56.5%)



## 問 1. 認知症の方と関わったことがありますか。

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問1. 認知症の方と関わったことがありますか。	1.ある	581	1009	1009	57.6%	
	2.ない	379			37.6%	
	3.わからない	49			4.9%	

「ある」と回答したモニターが 57.6%と、半数以上のモニターが認知症の方と関わった経験があることがわかりました。

## 問 2. どのような場面で認知症の方と接しましたか。【複数選択可】

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問2. どのような場面で認知症の方と接しましたか。【複数選択可】	1.家族の中に認知症の人がいる(いた)	345	805	581	59.4%	
	2.親戚の中に認知症の人がいる(いた)	186			32.0%	
	3.近所・友人付き合いの中で認知症の人と接した	120			20.7%	
	4.外出先などで、たまたま認知症の人を見かけた	51			8.8%	
	5.医療・介護の現場で働いている(いた)	55			9.5%	
	6.医療・介護の現場以外の仕事を通じて接した	33			5.7%	
	7.その他	15			2.6%	

「認知症の方と関わった経験がある」と回答したモニターのうち、「家族の中に認知症の人がいる(いた)」と回答したモニターが 59.4%と最も多く、次に「親戚の中に認知症の人がいる(いた)」と回答したモニターは 32.0%、「近所・友人付き合いの中で認知症の人と接した」と回答したモニターは 20.7%となりました。

問3. 認知症の方はあなたからみてどのような関係の方ですか。複数人いる場合は最も親しい方についてお答えください。

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問3. 認知症の方はあなたからみてどのような関係の方ですか。複数人いる場合は最も親しい方についてお答えください。	1.妻	6	474	474	1.3%	
	2.夫	3			0.6%	
	3.母(血縁)	143			30.2%	
	4.母(義理)	70			14.8%	
	5.父(血縁)	55			11.6%	
	6.父(義理)	21			4.4%	
	7.兄弟姉妹	5			1.1%	
	8.子ども	3			0.6%	
	9.祖母	81			17.1%	
	10.祖父	30			6.3%	
	11.その他	57			12.0%	

「家族または親戚の中に認知症の人がいる(いた)」と回答したモニターのうち、認知症の方との関係について、「母(血縁)」と回答したモニターが30.2%と最も多く、次に「祖母」と回答したモニターが17.1%、「母(義理)」と回答したモニターが14.8%となりました。

問4. その方の認知症の症状が気になり始めたのはいつ頃ですか。

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問4. その方の認知症の症状が気になり始めたのはいつ頃ですか。	1.1年未満	20	474	474	4.2%	
	2.1年以上5年未満前	114			24.1%	
	3.5年以上10年未満前	77			16.2%	
	4.10年以上前	32			6.8%	
	5.すでに亡くなっている	231			48.7%	

「家族または親戚の中に認知症の人がいる(いた)」と回答したモニターのうち、認知症の発症時期について、「すでに亡くなっている」と回答したモニターが48.7%と最も多く、次に「1年以上5年未満前」と回答したモニターが24.1%、「5年以上10年未満前」と回答したモニターが16.2%となりました。

問5. その方が診断されている認知症の種類を教えてください。

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問5. その方が診断されている認知症の種類を教えてください。	1.アルツハイマー型認知症	97	243	243	39.9%	
	2.レビー小体型認知症	11			4.5%	
	3.前頭側頭型認知症	7			2.9%	
	4.血管性認知症	4			1.6%	
	5.わからない	102			42.0%	
	6.診断されていない	22			9.1%	

「家族または親戚の中に認知症の人がいる」モニターのうち、診断されている認知症の種類について「わからない」と回答したモニターが42.0%と最も多く、次に「アルツハイマー型認知症」と回答したモニターが39.9%、「診断されていない」と回答したモニターが9.1%となりました。

問6. その方と同居していますか。

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問6. その方と同居していますか。	1.同居している	32	243	243	13.2%	
	2.別居(車で30分以内)	59			24.3%	
	3.別居(車で30分以上)	152			62.6%	

「家族または親戚の中に認知症の人がいる」モニターのうち、認知症の方との同居状況について「別居(車で30分以上)」と回答したモニターが62.6%と最も多く、次に「別居(車で30分以内)」と回答したモニターが24.3%、「同居している」と回答したモニターが13.2%となりました。

**問7. その方は要介護認定を受けていますか。**

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問7. その方は要介護認定を受けていますか。	1.受けていない	18	243	243	7.4%	
	2.要支援1または要支援2	12			4.9%	
	3.要介護1	34			14.0%	
	4.要介護2	39			16.0%	
	5.要介護3	36			14.8%	
	6.要介護4	25			10.3%	
	7.要介護5	28			11.5%	
	8.わからない	51			21.0%	

「家族または親戚の中に認知症の人がいる」モニターのうち、認知症の方の介護度について、「わからない」と回答したモニターが21.0%と最も多く、次に「要介護2」と回答したモニターが16.0%、「要介護3」と回答したモニターが14.8%となりました。

**問8. その方の家族・親族として困難を感じることはどのようなことですか。【複数選択可】**

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問8. その方の家族・親族として困難を感じることはどのようなことですか。【複数選択可】	1.協力してくれる人がいない／少ない	52	579	243	21.4%	
	2.家を留守にできず簡単に外出できない	55			22.6%	
	3.身体的な負担が大きい	58			23.9%	
	4.精神的なストレスが大きい	130			53.5%	
	5.経済的な負担が大きい	70			28.8%	
	6.適切な認知症の方との接し方、介護の仕方がわからない	49			20.2%	
	7.介護保険制度の利用方法やサービスの選択が難しい	32			13.2%	
	8.認知症に関する周囲の理解がない	16			6.6%	
	9.認知症に関する周囲への協力の求め方がわからない	24			9.9%	
	10.介護で仕事ができない、または十分にできない	27			11.1%	
	11.困難を感じることはない	43			17.7%	
	12.その他	23			9.5%	

「家族または親戚の中に認知症の人がいる」モニターのうち、困難を感じることにして、「精神的なストレスが大きい」と回答したモニターが53.5%と最も多く、次に「経済的な負担が大きい」と回答したモニターが28.8%、「身体的な負担が大きい」と回答したモニターが23.9%となりました。

**問9. あなたが思う認知症のイメージを教えてください。【3つまで選択可】**

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問9. あなたが思う認知症のイメージを教えてください。【3つまで選択可】	1.認知症になると何もわからなくなってしまう	141	2749	1009	14.0%	
	2.認知症になっても覚えていることやできることがある	652			64.6%	
	3.家族・介護する人の負担が大きい	842			83.4%	
	4.認知症になっても生活の工夫をしたり、サポートがあれば自分の趣味や仕事、地域での生活を継続できる	311			30.8%	
	5.認知症になると身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用する必要がある	291			28.8%	
	6.長生きすれば認知症になることも仕方がない	249			24.7%	
	7.一人歩き(徘徊)するようになる	243			24.1%	
	8.その他	20			2.0%	

「家族・介護する人の負担が大きい」と回答したモニターが83.4%と最も多く、次に「認知症になっても覚えていることやできることがある」と回答したモニターが64.6%、「認知症になっても生活の工夫をしたり、サポートがあれば自分の趣味や仕事、地域での生活を継続できる」と回答したモニターが30.8%となりました。

**問10. 自分が認知症になった場合、周囲に自分が認知症であることを伝えたいと思いますか。**

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問10. 自分が認知症になった場合、周囲に自分が認知症であることを伝えたいと思いますか。	1.伝えたい	583	1009	1009	57.8%	
	2.伝えたくない	91			9.0%	
	3.わからない	335			33.2%	

「伝えたい」と回答したモニターが57.8%と最も高く、次に「わからない」と回答したモニターが33.2%、「伝えたくない」と回答したモニターが9.0%となりました。

**問1 1. 家族が認知症になった場合、周囲に家族が認知症であることを伝えたいと思いますか。**

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問11. 家族が認知症になった場合、周囲に家族が認知症であることを伝えたいと思いますか。	1.伝えたい	554	1009	1009	54.9%	
	2.伝えたくない	91			9.0%	
	3.わからない	332			32.9%	
	4.すでに伝えている	32			3.2%	

「伝えたい」と回答したモニターが54.9%と最も多く、次に「わからない」と回答したモニターが32.9%、「伝えたくない」と回答したモニターが9.0%となりました。

**問1 2. 認知症の人が地域での生活を続けられるよう、地域の支えとして必要だと思うものを教えてください。【3つまで選択可】**

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問12. 認知症の人が地域での生活を続けられるよう、地域の支えとして必要だと思うものを教えてください。【3つまで選択可】	1.話し相手	217	2831	1009	21.5%	
	2.声かけや見守り	526			52.1%	
	3.外出の付き添い	222			22.0%	
	4.家事などの手伝い	226			22.4%	
	5.気軽に立ち寄り交流できる場所	200			19.8%	
	6.災害時などの安否確認	235			23.3%	
	7.スーパーやコンビニ、公共交通機関など、身近な機関の認知症への理解	229			22.7%	
	8.近隣住民の認知症への理解	293			29.0%	
	9.家族・介護者が買い物など、ちょっとした用事がある際に本人を見ていてくれる人/制度	474			47.0%	
	10.地域コミュニティの中での居場所	185			18.3%	
	11.その他	24			2.4%	

「声かけや見守り」と回答したモニターが52.1%と最も多く、次に「家族・介護者が買い物など、ちょっとした用事がある際に本人を見ていてくれる人/制度」が47.0%、「近隣住民の認知症への理解」と回答したモニターが29.0%となりました。

**問1 3. 認知症の人にとって安心して暮らせるまちとは、どのようなまちだと思いますか。【3つまで選択可】**

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問13. 認知症の人にとって安心して暮らせるまちとは、どのようなまちだと思いますか。【3つまで選択可】	1.認知症について偏見がなく、正しい理解が普及されている	480	2732	1009	47.6%	
	2.不安や困りごとを相談できる体制がある	454			45.0%	
	3.その人に合ったサポート(医療や福祉サービスなど)を受けられることができる	778			77.1%	
	4.自分で行けることは自分で行い、可能な限り住み慣れた地域で暮らせる	374			37.1%	
	5.見守りや声かけなど地域における支え合いがある	391			38.8%	
	6.認知症の人が社会での役割や生きがいを持って活動できる機会や場所がある	239			23.7%	
	7.その他	16			1.6%	

「その人に合ったサポート(医療や福祉サービスなど)を受けられることができる」と回答したモニターが77.1%と最も多く、次に「認知症について偏見がなく、正しい理解が普及されている」が47.6%、「不安や困りごとを相談できる体制がある」と回答したモニターが45.0%となりました。

問14. 今後、認知症施策を進めていくうえで、市はどのようなことに重点を置くべきだと思いますか。【3つまで選択可】

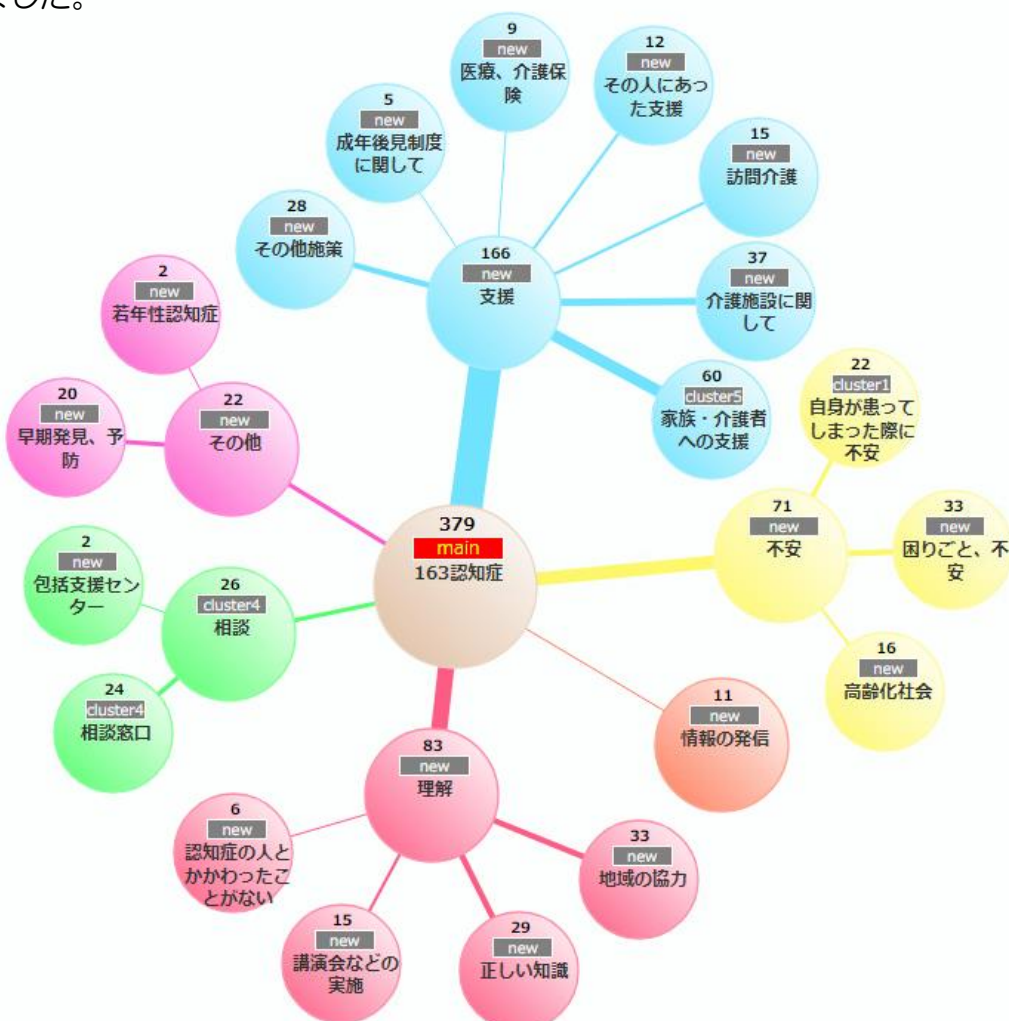
設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問14. 今後、認知症施策を進めていくうえで、市はどのようなことに重点を置くべきだと思いますか。【3つまで選択可】	1.介護や生活など、困ったことを気軽に相談できる体制づくり	520	2875	1009	51.5%	
	2.早期発見・早期支援のための仕組みづくり相談体制の整備	281			27.8%	
	3.医療・介護が連携した適時適切な支援のための仕組みづくり	521			51.6%	
	4.認知症の正しい知識や理解を深めるための啓発	200			19.8%	
	5.認知症の人が参加できる場の確保(サロンなど)	168			16.7%	
	6.家族の交流会や相談会などの支援	163			16.2%	
	7.認知症の人の見守り体制の充実	376			37.3%	
	8.成年後見制度の利用促進などによる認知症の人の権利利益の保護	101			10.0%	
	9.若年性認知症(64歳以下の発症)に対する支援	117			11.6%	
	10.就労支援	30			3.0%	
	11.認知症グループホームや特別養護老人ホームなどの施設整備	384			38.1%	
	12.その他	14			1.4%	

「医療・介護が連携した適時適切な支援のための仕組みづくり」と回答したモニターが51.6%と最も多く、次に「介護や生活など、困ったことを気軽に相談できる体制づくり」が51.5%、「認知症グループホームや特別養護老人ホームなどの施設整備」と回答したモニターが38.1%となりました。

問15. 認知症施策に関するご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

設問	回答内容	件数	件数合計	回答者数	比率	グラフ
問15. 認知症施策に関するご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。	回答あり	297	297	1009	29.4%	

認知症施策に関するご意見について、1,009名中297名(29.4%)のモニターからご意見をいただきました。



認知症施策について、「介護施設を充実させてほしい」、「誰でも気軽に相談できるシステムや窓口があるとよい」などのご意見をいただきました。

また、「認知症の本人だけでなく、家族や介護者のケアも大切」、「認知症に対する正しい知識と理解を持つことで、認知症の方とともに生きるまちづくりが進むと思う」といった意見も見られました。

## まとめ

アンケート結果から、多くの方が医療や介護の必要なサービスを受けられる体制や認知症についての正しい理解の普及、認知症についての不安や困りごとを気軽に相談できる環境を望んでいることがわかりました。

また、認知症の方の家族または親族の2人に1人が精神的ストレスを感じていることがわかりました。

いただいたご意見を参考とさせていただき、今後の認知症施策を検討していきます。

今後も、「Uモ二」へのご協力をお願いします。